

## 市民の参画と協働の 希望のあふまけつぎ

式典にあたり佐々木市長は、「養父市は合併をめざす他の自治体の範となる先導的、歴史的使命が課せられています。市民の参画と協働のもと、希望を持って誰もが住んで良かったと思えるふるさとづくりに邁進しなくてはならない」と式辞。養父市発展に向けた決意を述べました。

## 合併功労者に対し 表彰・感謝状を贈呈

養父市誕生にあたり、合併協議会等で尽力された皆さん



表彰を受ける功労者の皆さん

に対して、総務大臣、兵庫県知事、養父市長からそれぞれ表彰と感謝状の贈呈が行われました。（敬称略、順不同）

◆合併功労者総務大臣表彰・兵庫県知事感謝

濱道雄（前八鹿町長）、梅谷馨（前養父町長）、水田巖（前大屋町長）、栃下喜幸（前関宮町長）

◆合併功労者総務大臣表彰

濱田忠司（前養父郡合併協議会事務局長）

◆合併功労者市長感謝

西村英太郎（元養父郡合併協議会委員）、西田隆司（同）、正垣美明（同）、吉谷均（前養父郡合併協議会委員）、福田佳子（同）、中島良頭（同）、守本竜司（同）、日下部晃（同）、

浄慶耕造（同）、片岡高市（同）、伊藤ちあき（同）、小畑豊（同）、小谷仁六（同）、荒田志げ子（同）、三方芳明（同）、西谷公昭（同）、佐藤道夫（同）、安木三枝子（同）、一ノ本達己（同）、米田良一（前養父郡広域行政協議会事務局長）



記念植樹をする緑の少年団と市長ら

## 未来を担う子どもたちが 旧4町木を植樹

式典終了後には養父市誕生を記念して、市役所前駐車場の花壇で記念植樹を実施。

養父市の未来を担う緑の少年団の児童（三谷小学校）12人と市長らが、旧4町木であるスギ（旧八鹿町）、サザンカ（旧養父町）、モミジ（旧大屋町）、キヤラボク（旧関宮町）を植樹しました。

今後、選定される「養父市の木」が決定次第、今回植樹した花壇に追加植樹がされる予定です。

## 養父市の市章を発表

養父市の市章デザインは、全国から1,168点もの応募をいただきました。

応募いただいたデザインの中から、6月14日に開催した「市章選定委員会」において慎重に審議された結果、伊丹市の北垣毅さんが応募した作品が最優秀賞として養父市の市章に採用されました。

受賞された方は次のとおりです。

◆最優秀賞（採用作品）

北垣毅さん（伊丹市）

◆優秀賞

高階康之さん（養父市上野）

維田まるみさん（養父市八鹿町三谷）

梶山良一さん（静岡市）

久下正夫さん（水上町）



### 市章デザインの説明

三角形は兵庫県最高峰の「氷ノ山」を象徴したもので、向かい合う2本のラインは、氷ノ山を源流とする大屋川、八木川の流れて養父市の「Y」を表したものです。大自然と融和・協調し、養父市の掲げる「響きあう心 拓く明日 但馬中央の郷」を明快な形で表しています。